

【創世記第35章】

「わたしは全能の神である。生めよ。ふえよ。
一つの国民、諸国の民のつどいが、あなたから出て、
王たちがあなたの腰から出る。」(創35:11)

ヤコブは兄エサウと別れ、カナン之地シェケムに祭壇を築きこのちに住もうとしたのですが、娘ディナの事で忌むべき出来事に巻き込まれました。

途方に暮れたヤコブに神が現われて言われます。「立ってベテルに上り、そこに住みなさい。そしてそこに、あなたの兄エサウからのがれていたとき、あなたに現れた神のために祭壇を築きなさい。」(創35:1) 「ベテル」とは「私の苦難の日に私に答え、私の歩いた道に、いつも私とともにおられた神」と出会った所で、神の家・天の門という意味です。身をきよめそこに祭壇を設けて祈った時に「～あなたの名は、もう、ヤコブと呼んではならない。あなたの名はイスラエルでなければならない。」と言われました。これは32章で、ヤコブがいよいよ兄エサウと再会するという前の晩、不安の為に切実な祈りをささげた時に、神の使いと戦い勝ちます。まさに夜を徹して必死に祈りました。その時に言われた同じ言葉です。すなわち**神の応答を受けた祈り**をした時に語られたこの言葉です。

祈りには瞬時に聞かれる祈りもありますが、忍耐の要る祈りもあります。その時に途中で諦めてしまうことなく、神の答えを受けるまで祈りましょう。「祈り切る」という表現が使われていますが、神の答えを受けるまで、或いは自分の思う事ではなくても、神が栄光を現されて確信を受けるまで、祈り切ることが大切です。どんなに時間がかかっても、妨害が入ろうとも、祈り続けてゆきたいものです。ヤコブはこの祈りをして、イスラエルと言われ、アブラハム、イサクが受けた祝福を引き継いで受ける様になりました。“全能の神”によって語りかけを受けていますが、「生めよ。ふえよ。一つの国民、諸国の民のつどいが、あなたから出て、王たちがあなたの腰から出る。」と言われたのはヤコブに対してだけです。

先週カンボジアにチームが派遣されました。若い前田さんが、ご自分はまだ結婚もしていないのに、「マー」(お母さん)と呼ばれ慕われて、孤児たちを30余名もお世話し、育て、今回は副牧師となられて、牧会にもあたって行かれます。まさに私たちのお手本のような方です。霊の子供を産み、ふやし、「あなた」から、多くの国民、諸国の民のつどい、王たちが出ると自分に語られていると受け取れることはなんと幸いな事でしょう！



TLCCC FRH

天に登録されている長子たちの教会
Church of the **F**irstborn who are **R**egistered in **H**eaven
主任牧師：イエス・キリスト
牧師：ダニエル大重

Siloam

【シロアム：遣わされた者】

2015.1.25 No.825

新年のみ言葉

あなたとともにいるこの民はみな、
主のみわざを見るであろう。
わたしがあなたとともに行うことは
恐るべきものである。

出エジプト記 34 : 10



カンボジア教会誕生 前田副牧師

主の十字架クリスチャンセンター(TLCCC)

The Lord's Cross Christian Center

<http://tlccfrh.astone-blog.jp/>

